

歯科材料 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用貴金属材料 JMDN70770000

ポーセレン・ゴールドー I

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状: インゴット(板)状

成分: 下表のとおり

成分	分量(%)
金	1.0
パラジウム	60.95
銀	26.7
インジウム	5.0
その他(錫、ガリウム、イリジウム)	6.35

性能等:

項目	仕様
耐力(MPa)	480±50
伸び(%)	2~5
液相点(°C)	1280±10
固相点(°C)	1215±10
熱膨張係数(K ⁻¹) (50~500°C)	(14.3±0.3) × 10 ⁻⁶
はく離・クラック発生強さ(MPa)	41±10

物理的性質

項目	仕様
ヤング率(GPa)	205±50
比重	11.5±0.3

原理: 本品を加熱溶解し、鋳型に鋳込んで所定の形状に成形し歯科メタルセラミック修復物を焼成させる。

【使用目的又は効果】

主として歯科メタルセラミック修復に用いる。

推奨する陶材: ノリタケ社製「スーパーポーセレンAAA」等

**【使用方法等】

リン酸塩系埋没材を使用し通法に従い、埋没鋳造してください。焼却スケジュールはご使用の埋没材の取扱説明書に従ってください。

スーパーキャスコムシリーズの設定

項目	設定値
スタート温度(°C)	1250
熔融(°C)	1410
時間	3:00
鋳造	0.2
冷却	1:00

セラミックルツボ、アルゴンガスを使用し、機械の取扱説明書に従って鋳造してください。

キャスコムSの設定

項目	設定値
予備熔融(%)	100
保持熔融(%)	30
本熔融(%)	70±5
真空値(kPa)	95±5
加圧タイミング	7
冷却	1:00

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 埋没材の使用方法及びワックス焼却は、各々の添付文書等に従うこと。
 - 本合金を再溶解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に除去し、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
 - 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
- **各種陶材焼付合金用ろ材を用い、火炎ろけ付けしてください。

【使用上の注意】

〔使用注意〕

- 本合金の鋳造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 保護めがねを着用すること。
- 他の合金と混用しないこと。
- 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- 本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

〔重要な基本的注意〕

本品の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

〔不具合・有害事象〕

- 有害事象
掌蹼膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがあります。

【包装】

質量: 10 g/袋

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: デンケン・ハイデンタル株式会社

**住所: 〒601-8356

京都府京都市南区吉祥院石原京道町24番地3

**電話番号: 075-672-2118

*製造元: デンケン・ハイデンタル株式会社